

富士見市立放課後児童クラブ指定管理者変更に伴う利用者説明会
質疑応答の記録 【勝瀬放課後児童クラブ】

日 時：令和8年2月7日（土）午前9時30分～

会 場：勝瀬小学校体育館

出席者：富士見市保育課、シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社

Q：子どもが安心して通えるクラブの質を保つのは支援員でその雇用が有期雇用になるなど不安が大きい

A：1/14・1/16に実施した支援員・補助員に対する説明会では、原則有期雇用で勤務3か月後から正社員へ登用する制度があることを説明し、多くの心配の声をいただいたことから市としてシダックスと改めて協議し、現在無期雇用の職員については4月当初から無期雇用、有給休暇については引き継げないが、4月からの前倒し付与との調整ができた

Q：現時点の支援員・補助員の転籍率は

A：2/6（土）に採用通知を発送した。回答は2月末までのため、現時点では決まっていない

Q：支援員の体制が決まっていない中で、4/1からの運営は大丈夫か

A：職員体制については、現支援員の継続雇用や他地域からの応援、新規募集を行い、体制確保に努める

Q：勝瀬で働く支援員はそのまま勝瀬で働いてもらえるのか

A：基本的には同じクラブで働いていただくことを想定しているが、他のクラブの状況によっては異動の相談も必要だと考えている。なお、異動は本人に希望を確認して対応する

Q：支援員は4/1スタートで何人配置か。確保人数がわからないと安心できない

A：配置する支援員数は子どもの人数により変わる。今後2次・3次の入室決定を行うため、必要な配置調整を行う

Q：シダックスとして急に人をそろえられるのか

A：転籍を基本に新規採用や社内異動で対応する。職員配置は3/6まで3次受付のため以降に調整する

Q：人員確保が不安。支援員の人数は足りるのか

A：新規募集も並行して行っている。また、他市からの異動も考えている

Q：保育の内容については引き継がれるのか

A：全てを引き継ぐことはできないと思うが、良い点は引継ぎ、良くないところがあれば改善するなどの対応を考えている

Q：事業団からの引継ぎはいつ行うのか

A：既に市・シダックス・事業団で始めている

Q：子どもたちの生活に制約はでるのか

A：そのようなことはない

Q：クラブ運営における支援員の裁量はどうなるのか

A：安心安全が担保できれば任せたい。また、安心安全を一緒に探していきたい

Q：市職員は放課後児童クラブの現場に足を運んでいるか

A：施設管理では訪問するが、子ども達と一緒に遊んだりはしていない

Q：不審者情報への対応や習い事の送り出しなど状況に合わせて丁寧に対応いただいていたが、今後どうなるのか

A：これから引継ぎを行うが、基本的には今まで通りの対応をしていく

Q：長期休暇時の職員体制はどうなるのか。大学生には引き続き働いてもらいたい

A：これまでと同じ対応ができるよう引継ぎを通して調整していく

Q：パートやアルバイトの賃金は減るのか

A：下回らないよう調整をさせていただいている

Q：保護者会はどうなるのか

A：市や指定管理者では何も言えない。保護者間で話して決めていただく

Q：議事録を作成すると思うが確認と直しはできるのか

A：議事録は作成し、市ホームページの掲載を予定している。事前に確認いただき、修正が必要な個所は指摘いただきたい

Q：これまでの有給休暇がなくなるのは支援員のモチベーションに影響するのではないか

A：転籍に伴う有給休暇の買取はできないが、有給休暇の付与を前倒しいただけることとなったためご理解をいただきたい

Q：保育内容の継続や安心安全な保育のための体制確保が必要

A：引継ぎの中で安心安全な保育が提供できるよう確認していく

Q：シダックスによるいじめ対策は

A：こどもの変化を見逃さないことや声掛け、提案の「ふわふわの木」の取り組みなどを行っていく

(意見)

- ・いじめはなくせない、その点を考える必要がある。市としてしっかりと見ていっていただきたい